

第3章 疾病・事業ごとの医療福祉体制

1 がん（詳細については、別途「滋賀県がん対策推進計画」（令和6年3月）を策定）

目指す姿

- 県民が、がんを知り、がんを予防し、がんになっても納得した医療・支援が切れ目なく受けられ、自分らしく暮らせる滋賀を目指す

取組の方向性

- (1) 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
- (2) 患者本位のがん医療の実現
- (3) 尊厳をもって安心して暮らせる社会の構築
- (4) これらを支える基盤の整備

現状と課題および具体的な施策は「滋賀県がん対策推進計画」の第2章（本県のがんに関する現状）および第4章（分野別施策および目標）の項目に記載する。

《数値目標》

目標項目	現状値 (R5)	目標 (R11)	備考
目指す姿（分野アウトカム）			
がん年齢調整り患率*	男性 447.6 女性 311.2 (R1)	減少	
75歳未満年齢調整死亡率* (人口10万人あたり)	59.0 (R3)	減少	
5年相対生存率*	全部位 64.4% (R1)	向上	
取組の方向性（中間アウトカム）			
喫煙率	男性 19.3% 女性 4.2% (R4)	男性 15.0% 女性 3.0% (R17)	
がん検診受診率	胃がん 35.0% 肺がん 42.0% 大腸がん 39.2% 乳がん 35.8% 子宮頸がん 32.7% (R4)	全ての受診率について 50%	*子宮頸がんは 20歳以上、その 他のがんは40歳 以上
がん検診受診率 (対象年齢69歳まで)	胃がん 40.5% 肺がん 47.6% 大腸がん 44.8%	全ての受診率について 60%	*子宮頸がんは 20歳以上、その 他のがんは40歳

目標項目	現状値 (R5)	目標 (R11)	備考
	乳がん 47.2% 子宮頸がん 40.7% (R4)		以上
質の高いがん医療の均てん化	6病院 (拠点) 1病院 (地域) 6病院 (支援) (R4)	維持	
専門的な医療従事者の配置 (拠点病院6病院)	放射線治療専門医 5/6病院 がん薬物療法*専門医 4/6病院 病理専門医 5/6病院 細胞診専門医 5/6病院 (R4)	増加	
がんと診断されたときから緩和ケア*の対象であると思っていると回答した割合	27.0% (R4)	増加	
がん診療領域に関する専門職員の配置状況 (がんの指定病院)	医師 常勤： 855人 非常勤： 53.27人 薬剤師 常勤： 83人 非常勤： 3.97人 看護師 常勤： 64人 非常勤： 1.74人 臨床心理士 常勤： 10人 非常勤： 2人 診療録管理士 常勤： 48人 非常勤： 16.7人 放射線技師 常勤： 165人 非常勤： 6.01人 臨床検査技師 常勤： 233人 非常勤： 40人	総数の増加	

目標項目	現状値 (R5)	目標 (R11)	備考
	医学物理士 常勤： 3人 非常勤： 0.3人 総数(常勤・非常勤) 1584.99人		
がん教育の外部講師 活用校数	小学校 47校 中学校 32校 高校 3校 特別支援学校 1校 (R4)	増加	
院内がん登録の実施機関数	実施：17病院 (R4)	維持	
がん情報しがへの閲覧件数	4,288件 (R4)	増加	
がん相談支援センターにおいてメール相談を実施している拠点病院数	6病院 (R4)	維持	